

はじめのいっぽ

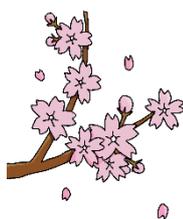


ご入学おめでとうございます

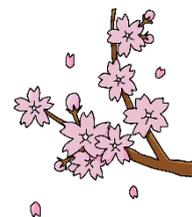
希望に胸をふくらませ、小学生として初めて校門をくぐった1年生の皆さん、そして、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

春風とともに96名の1年生が誕生しました。今日の感動は、お子様ばかりでなく、保護者の皆様も忘れることができない一日となられたことと思います。

本日から末広小学校での小学校生活6年間の「はじめの一步」を踏み出した1年生の皆さんとともに、喜びや楽しみを分かち合っていきたいと思います。安心して学校生活が送れるよう、担任一同、力を合わせて努力してまいりますので、保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



1組	紙面で ご確認ください。	
2組		
3組		
書写		



本日の配布物について

本日の配布物について、封筒の中に入ったものについては別紙を参照してください。

(不足のものは、連絡帳にてお知らせください。)

- 学年だより (はじめのいっぽ)
- 入学おめでとう封筒
- 保健封筒
- ビニル袋
- 粘土ケース (粘土は学校保管) と粘土べら
- たんけんバッグ
- 連絡袋
- 道具箱セット (国語ノート、算数ノート、自由帳、連絡帳、セロハンテープ、色紙、ネームペン・スティックのり、赤青鉛筆、はさみ、クレヨン、クーピーが入っています)
- 紅白まんじゅう (PTA より)
- 教科書



※「書写」「たのしい体育」「道徳」「音楽」「図工」「生活」は、学校で保管させていただきますので、名前を書いておいてください。回収日はプリントの持ち物欄にてお知らせします。

提出物等について



- (1) 児童家庭連絡票は、別紙（記入例）を参考にしてお書きください。
地図は、家庭訪問のときに必要です。目印なども書き込んで、詳しくお書きください。
- (2) 雑巾2枚は、無記名でお願いします。学校保管です。
- (3) 道具箱には、はさみ・新聞紙（1枚）・スティックのり・ネームペン・クレヨン・クーピー・色紙・セロハンテープ・自由帳を、記名をして入れておいてください。
- (4) 「子ども110番」と書かれたホイッスルは、ランドセルにつけて、登下校中に利用できるようにしてください。
- (5) 交通安全ワッペン（交通事故損害保険付き）は、裏面を記入して、黄色い帽子の左につけてください。分団・班の記入は、学校で行います。
- (7) 上靴は本日持ち帰り、学年・組と記名をして明日持たせてください。

※提出物は、提出日をご確認いただき、決められた日に必ず持たせてください。
ご協力よろしくお願いします。

学校生活について



最初の1週間は、学校生活に慣れるための生活指導が主な活動となります。当面の学習の重点は、「聞く」「話す」です。自分のことを相手に分かりやすく伝えられる子になるよう指導していきます。

子どもたちは、新しい環境に慣れるために、たいへん疲れて帰ることと思います。ぜひ、ご家庭で、学校でどんなことがあったか、だれと何をしたかなど聞いてあげ、できるだけゆったりとした気分にしてあげてください。毎日、元気に楽しく登校できるように、ご協力をお願いします。

1 登下校について

- (1) 登校：通学班ごとに決められた集合場所に集合時刻までに集まり、班ごとに通学路を歩いて登校します。
- (2) 下校：一斉下校では通学班ごとに、学年下校では複数学年でおおむね通学班で下校します。
- (3) 服装：名札(左胸)は、名前を裏返して登下校します。(名札は4/15(月)から学校で保管します。)
黄色い帽子(左側に交通安全ワッペンを付けてください)を着用します。



2 持ち物について 下記の(1)(2)は毎日、(3)は給食のあるとき持ってきます。

- (1) 筆箱：Bまたは2Bの鉛筆を5本程度、赤青鉛筆1本、消しゴム、15cmぐらいの
定規（伸縮式でないもの）を入れます。
- (2) 下じき・連絡帳・連絡袋・ハンカチ・ティッシュ
(予備として、ハンカチ・ティッシュ、ビニル袋をランドセルに入れておいてください。)
- (3) 給食セット：ナフキン、ビニル袋を一つの袋に入れます。
はみがきセット：給食後、歯磨きをします。歯ブラシとプラスチック製のコップを袋に入れます。
ゴールデンウィーク明けから歯磨きをしますので、それまでにご準備をお願いします。

3 集金について

- (1) 毎月1回：給食費・教材費（5月はPTA会費・協力費も同時に集めます。）
- (2) 集金予告：月初めに口座引き落とし金額を学年通信にてお知らせします。
- (3) 4月の集金：4月16日(火)で、9,000円(教材費)です。引き落とし手数料が10円です。前日までに口座への入金をお願いします。
※引き落とし不能の場合、ご家庭からの振込みになりますので、確実にお願いします。

4 給食について

- (1) 給食セット：ナフキン・ビニル袋・はみがきセット
ナフキンは毎日持ち帰り、洗って持ってきます。(ビニル袋は、ナフキンがぬれたときに使います。)
はみがきセットには、歯ブラシ、コップを入れてください。机の横にかけられるよう、袋に入れてください。週1回持ち帰ります。ゴールデンウィーク明けから行います。
- (2) 給食当番：エプロン・帽子・マスク
エプロンは個人持ちです。帽子は本日配付しました。
※エプロンの形（下半身のみでの腰巻タイプは不可）や色、柄は自由ですが、自分で着脱できる物をご使用ください。
- (3) 給食開始：4月9日(火)です。給食当番は出席番号でA・B班で2週間交代で行います。来週はA班からです。



<給食当番> ※番号は出席番号です。(1年生は2週間交代)

Aグループ

Bグループ

1組	1～16	1組	17～31
2組	1～16	2組	17～31
3組	1～16	3組	17～31

5 時間割表等は、後日配付します。

6 学校生活に慣れて元気に活動できるよう、早寝・早起き・朝ごはん・排便の習慣をつけてください。

7 学校保管用の傘（置き傘）の用意をお願いします。記名をして持たせてください。学校で保管します。急な雨などで持ち帰りましたら、早めに学校へ持たせてください。

※お子様が、置き傘用の傘とわかるように、傘に「おきがさ」と書いたり、印をつけたりしてください。

学校・担任との連絡について

◎ 今後、1年生の行事や学習などについてこの学年だよりでお知らせします。学年だよりをはじめ、プリント関係の配付物は、すべて連絡袋に入れて持ち帰りますので、連絡帳とともに毎日ご確認ください。

◎ 連絡帳について

- ・連絡袋に、連絡帳を入れて、毎日持たせてください。
- ・担任からのお知らせには、**読んだ印としてサイン**、またはお返事をください。
- ・**欠席の連絡・体育の見学・健康状態等**につきましては、**4月8日（月）より**グーグルフォームから送信してください。フォームに書き込みしきれないことがありましたら、連絡帳に書いてお知らせください。その場合、朝、担任に見せるようお子様にお伝えください。

※連絡が書いてあるページに付箋を貼って、お子様に「朝、先生に見せてね。」と、声掛けして頂くようお願いいたします。

- ・欠席される場合は、分団の班長さんに連絡をしてください。また、連絡帳を連絡袋に入れて班長さんや近くの児童に渡してください。
- ・5月の連休後からは、毎日、連絡帳を書かせる予定です。次の頭文字で事柄を略して書きます。

㊦・・・宿題 ㊦・・・持ち物

㊦・・・時間割 ㊦・・・連絡

◎ 児童クラブについて

- ・児童クラブに行く日には、**ランドセル横のフックに児童クラブカードをつけてください。**お子様にもしっかりお伝えください。カードとお子様の言うことが違う場合は、お子様の安全を第一に考え、児童クラブに行っていただきますので、ご理解をお願いいたします。

ご入学
おめでとうございます



いっしょにやってあげていいと思います。



「さあ1年生になったから、いろんなことを一人でやらせなきゃ。」とっていませんか。とても大事なことです。急に手を放すと、できないことばかり増えて、親も子もいらいら。ちょっと先行くお友達と比べて、またいらいら。

うまくいかないときや自分でやれないときは、「大丈夫！いっしょにやろうねー。」と、そばについて、いっしょにやってみてください。そして、お子さんの様子を見ながら、ゆ〜っくりと手を放していってください。そう、ちょうど自転車の練習のように、お子さんに気がつかれないように、支える手をそ〜っと放すのです。転んでしまったらもう一度、いっしょに。



思い出してください。

自分の首さえ支えられなかった頃の我が子。寝返りすらすごい大技に思えた頃の我が子。そんな我が子が自分の足で歩き、ランドセルを背負って、学校に通って行くのです。奇跡としか言いようがありません。それを思えば、ちょっとしたつますきは、当たり前のことなのです。

きっと今は、どの子も1年生になった喜びと期待で、張り切っています。先回りして、手を出す必要はありません。元気なときは、そっと遠くから見守り、困っているときやうまくいかないときは、様子を見ながら、支えてあげてください。できないことは、いけないことではありません。子どもは、できないことを周りの人に支えてもらいながら、できるようになり、自信をつけて大きくなっていくといいます。一人一人、その子その子のペースがあるようです。あわてないで、ゆっくりと支えてやってください。きっと大丈夫です。

不安なとき、こまったときは、遠慮なくご相談ください。いっしょに考えていきましょう。

子どもたちが、大きくすくすくと成長していけるよう、いっぱい愛を注いで、支えていきましょう。

